

タイトル	地域の方とともに「永田っ子チャレンジ」
名称（学校・地域）	中野市立永田小学校
日時・場所等	
ホームページアドレス	<a href="http://nagata.nakano-ngn.ed.jp/">http://nagata.nakano-ngn.ed.jp/</a>

## 【教育活動の内容】

本校では、1年生から6年生までの全校の子どもたちを縦割りにして「なかよし班」を作り、毎週水曜日の午後「永田っ子タイム」として、班の遊びに取り組んだり、季節ごとにフィールドラリーなどのイベントを行ったりしています。また、運動会や音楽会などの学校行事では、なかよし班対抗の運動会種目や、班ごとに本校の先輩である、唱歌「ふるさと」の作詞者高野辰之博士の歌に取り組み、練習に励んでいます。

信州型コミュニティスクールが始まった今年、地域ボランティアの皆様には何か技能を教えていただけないだろうかと考え、1回60分の「永田っ子チャレンジ」という時間を設け、講座を開いていただくことを計画しました。

信州型コミュニティスクールの地域ボランティアに登録されている講師の皆様や学校運営委員の皆様のご得意な分野を考え、「習字」「将棋」「杉玉でっぼう」「パチンコ作り」「郷土食(ニラせんべい)」の5つの講座を依頼しました。どの方も「初めてのことで、どうなるか分からないけれど、子どもたちのためにやってみましょう。」と快諾していただき、それぞれに打ち合わせをしながら準備を進め、同じ内容で2回実施しました。

子どもたちは、2つの講座にチャレンジする中でいろいろなことを身につけたり学んだりして、有意義な時間を過ごすことができました。反省会では、講師の先生方が、「子どもや兄弟が少なくなっている昨今では、このように縦のつながりで協力しながら取り組むことは、とてもよいと思います。」「6年生が、活動の中で自然に1年生に、包丁の持ち方を教えている場面がありよかったです。」など、子どもたちの姿を語ってくださいました。また、「地域に暮らしていても普段は挨拶くらいで、なかなか子どもたちとじっくりかかわることが少ないので、今日はよい機会にもなりました。」という声もあり、地域と子どもたちとの結びつきがさらに深まりました。



1年生も6年生もなかよく  
習字



初めてでも将棋ができた



杉玉でっぼう上手く鳴るかな



的に当てるのはむずかしい



みそ漬け入りでおいしかった